

保護者のみなさまへ

各教科の学習と評価について

本校では学校教育目標を「夢を持ち、未来への可能性を創造していく生徒の育成」として、教育活動を推進しています。学校教育目標達成のためには、「確かな学力」を持ち「生きる力」を身につけた子どもの育成が重要であると考えています。

学習指導要領では、「確かな学力」について次のようにとらえています。

- ・ 基礎的・基本的な知識や技能を身につけ、活用する力
- ・ 学ぶことへのやる気・意欲
- ・ 自分で考える力
- ・ 自分で判断する力
- ・ 自分で表現する力
- ・ 問題を解決し、自分で道を切り拓いていく力

21世紀の学校教育において、子どもたちにつけるべき力は、この激変する社会の中を自分らしく柔軟に生き抜くための総合的な力です。学校では生徒一人ひとりの可能性を見だし、個性を伸ばさせるための取組に努めなければなりません。

そのため、各教科でのきめ細やかな指導を通して、基礎的・基本的な知識や技能を身につけることはもとより、自ら学び、自ら考える力を身につけ、一人ひとりの個性等に応じて、子どもたちの力を伸ばすことに努めなければならないと考えています。

そして、それらを実現するため

各教科においては、「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「技能・表現」、「知識・理解」等の観点による評価を基準とした学習の到達度を適性に評価し、生徒たちの学びの意欲を引き出していくことが大切であると考えています。

この冊子は、各教科における年間を通しての達成すべき目標や、どのような評価をしていくのかを、中学生のみなさん・保護者のみなさまに少しでもわかってもらえればと、作成しました。また、具体的な学習の予定や内容、評価の規準を示したシラバスも発刊していきますので、それらも参考にいただければと考えています。